

令和6年度 定期モニタリング評価表（年間）				
施設名	枚方市立総合スポーツセンター 枚方市立市民体育館 枚方市立伊加賀スポーツセンター	所管部署 （連絡先）	スポーツ振興課 （072-841-1412）	令和7年6月実施

この定期モニタリングでは、以下の表の評価項目・視点により確認を行いました。

評価項目		評価の視点	
1 業務の履行状況		事業・業務等が適正に実施されているか否かについて、実施状況・実施体制を確認します。	
(1) 選定時の基準（確認事項）・事業計画の内容（目標）に関する事項	(2) 施設の管理運営に関する経費の収支状況（使用料の収入実績を含む）	市民ニーズの把握・対応状況	アンケート調査等の実施により、市民（利用者）のニーズを把握し、その結果を踏まえて改善を行っているかについて確認します。
		経済性	料金収入や委託料等の収支状況について、当初の収支計画と乖離がないか、適正な内容となっているかについて確認します。
		サービス水準	指定管理者によるサービス水準が適切なものとなっているかについて確認します。
		リスクマネジメント	緊急事態発生時や機器・設備故障時等における対応状況や、対応体制・対応方法について確認します。
2 業務の継続性・安定性		指定管理者の財務状況が継続的、安定的にサービスを提供できる状態にあるかについて確認します。	

施設の概要等			
所在地	(総合) 枚方市中宮大池4丁目10番1号 (渚) 枚方市渚西3丁目26番10号 (伊加賀)枚方市伊加賀西町53番2号	主な業務内容	施設使用等に関する業務（①使用申込みに関する手続き、受付・問合せ業務全般②使用の許可及び使用の許可の取消し等に関する業務等） 施設の維持管理及び修繕に関する業務（①清掃業務②警備業務等）
設置目的	【総合スポーツセンター】 スポーツ基本法第12条第1項に基づき、国民が身近にスポーツに親しむことができるようにするとともに、競技水準の向上を図ることができるようにするため。 【渚市民センター】 生涯スポーツの活動の機会と場を提供し、もって、市民の健康の増進と体力の向上に資するとともに、いつでも、どこでも、だれもがスポーツを楽しむことのできる健全で潤いのあるまちづくりに寄与するため。 【伊加賀スポーツセンター】 生涯スポーツの活動の機会と場を提供することにより、市民の健康の増進と体力の向上に資するため。		
指定管理期間	令和6年4月1日から令和11年3月31日 (2024年4月1日から2030年3月31日)		
指定管理者			
名 称 (JVの場合はグループ名)	枚方みらい創造パートナーズ	代表団体 (JVの場合)	ミズノスポーツサービス株式会社
所在地(JVの場合は代表団体の所在地)	大阪府大阪市中央区北浜4丁目1番23号	構成団体 (JVの場合)	美津濃株式会社、株式会社東急コミュニティー

1 業務の履行状況

(1) 選定時の基準（確認事項）・事業計画の内容（目標）に関する事項

評価ポイントごとの評価基準	
5	計画以上に独自の新たなサービスを提供し、特に良好な管理運営を行っている。
4	計画以上の良好な管理運営を行っている。
3	計画どおりの適正な管理運営を行っている。
2	一部計画どおりにできていない、又は改善が必要であるが、概ね適切な管理運営を行っている。
1	全く計画どおりにできていない、又は一部不適切な管理運営が行われている。

評価ポイント	指定管理者による一次評価		所管部署による二次評価	
	評価	評価理由	評価	評価理由
【施設の経営方針に関する事項】				
①施設の現状に対する考え方及び将来展望				
施設の設置目的等を踏まえた現状認識及び今後の方向性が明確に提案されている（確認事項10）				
・市スポーツ推進計画の施策の方向に沿って提案された各施策に取り組んでいるか。 【健康増進・健康寿命の延伸をめざす生涯スポーツの推進】 ①社会人対象の平日夜間のトレーニング講習会の開催 ②ホームページ・SNSを活用した情報発信 ③成人対象の個人参加型プログラムを開催 ④アンケートや意見箱などでニーズを把握し教室内容等を改善 ⑤デジタルサイネージを活用し、イベント情報や運動動画を配信 ⑥地域消防署と連携し、年1回スタッフのAED講習会を実施 ⑦熱中症予防対策として、日よけテントや氷貸出などのサービスを実施など	3	【共通】 ②⑤ホームページ・SNS・デジタルサイネージによる情報発信を実施 【総合】 ①トレーニング講習会夜間開催 夜間開催を含む講習会を月6回以上開催。 ③ソフトバレー・ショートテニスDAYの拡大 昨年度まで休館日だった月曜日を活用しソフトバレーとショートテニスDAYを拡大開催。 ④利用者から要望のあった陸上競技場北トイレを常時使用可に変更等の改善実施 ⑦熱中症予防対策 陸上競技場（会議室）・春日テニスコート（ロビー）を休憩スペースとして開放。氷等も状況に応じて提供。 【渚】 ①トレーニング講習会夜間開催 夜間開催を含む講習会を月8回以上開催。 ③成人対象/個人参加プログラム 卓球/ソフトバレースクエアの定期開催。 【伊加賀】 ①トレーニング講習会夜間開催 夜間開催を含む講習会を月12回以上開催。 ③成人対象のプログラムの実施 バドミントン、卓球、ナチュラルヨガ、ソフトピラティス、シニアエクササイズ、やさしいストレッチ、元気になるヨガ、ゆるトレヨガ等の各教室を開催。 2月より個人参加型バスケットボール開催。 ⑥AED講習会を3月に実施	3	・SNS、デジタルサイネージ等での情報発信や平日夜間のトレーニング講習会開催、個人参加型プログラムの実施を通じて、現役世代の利用促進や健康増進に向けた取り組みが行われている。 ・アンケートや意見箱などでニーズを把握し、利用者満足度向上に取り組まれている。 ・社内の有資格者による講習会等を実施し、緊急時に備えた取り組みが行われている。
【子どものスポーツ活動の充実】 ①親子運動プログラムを開催 ②小学生向けプログラム「ミズノスポーツ塾」で苦手種目克服のサポート ③優先利用で近隣幼稚園・スポーツクラブ・保育園へ貸出 ④質の高い指導者による子どもの競技力向上スクールを開催など	3	①②年間教室とし、親子体操、幼児スクール、子供スポーツ、チアダンス、バスケットボール等の各教室を実施 【総合】 7月/走り方教室 11月・1月/トランポリン教室 2/24「スポーツ祭り」において家族等をターゲットにした各種スポーツ体験コーナーを設定 【渚】 「ミズノスポーツ塾」開催 7月/子供体育（鉄棒・マット運動） 8月/子供体育（跳び箱・マット運動） 10月/走り方教室 【伊加賀】 ミズノスポーツ塾開催 5月/子供体育（跳び箱） 9月/子供体育（鉄棒） 10月走り方教室 ③地元の活動団体のイベントや運動会の開催等に協力 ④大阪エヴェッサによる競技力向上スクールを実施	3	・親子を対象としたプログラムや運動が苦手な子どもに向けた各種運動教室等の実施や、地元の幼稚園やスポーツクラブに協力し、子どものスポーツ活動の充実に取り組まれている。 ・スポーツチーム等の専門的な講師を招いたスクールを開催し、子どもの競技力向上に取り組まれている。

【多様なニーズに対応したスポーツ環境の充実】 ①枚方市スポーツ協会と連携し、地域スポーツ活動を促進 ②バリアフリー卓球台の導入（総合・渚） ③ユニバーサルスポーツ備品の無料貸出 ④トレーニングマシンのリニューアル（総合・渚） ⑤地元の活動団体等と連携したプログラム実施 ⑥スポーツ施設の設備維持管理のスペシャリストであるファシリティ室による維持管理業務の効率化 ⑦伊加賀SCのスタッフが、総合SC/渚体育館に勤務することで、早期に運営レベルを統一する ⑧希望があれば、総合SC/渚体育館の前管理者雇用のスタッフの継続雇用を検討など	3	【共通】 ①スポーツ協会事業（HKSC含む）の優先使用や各種事業等への協力、加盟団体指導者のインストラクター起用やイベントの情報共有など連携をとっている ⑤地元の活動団体と連携したプログラムの実施 ⑥ファシリティ課による除草作業を各施設で実施 ⑦総合SC、渚体育館、伊加賀SCの運営レベル統一のための人員配置を実施 ⑧前指定管理者雇用のスタッフについて、希望者は全員継続雇用 【総合】 ②バリアフリー卓球台の導入（46台） ③盲人用卓球台やモルックを貸出し ④トレーニングマシンリニューアル（4月） 【渚】 ②バリアフリー卓球台の導入（26台） ③障がい者用車いすや競技用車いすの貸出し ④トレーニングマシンリニューアル実施 【伊加賀】 ⑤地元の活動団体と連携したプログラムの実施	3	・利用ニーズが高いトレーニングマシンや卓球台の更新を速やかに行い、スポーツ環境の充実に取り組まれている。 ・地元企業やスポーツ団体との連携のもと、講師派遣や教室を開催し、ニーズに対応したスポーツ環境の充実に取り組まれている。 ・自社の施設維持管理グループによるメンテナンスを実施し、維持管理の効率化に取り組まれている。
--	---	--	---	--

	【スポーツ関係団体や企業と行政が協働したスポーツ推進体制の強化】 ①スポーツ協会プログラムやHKSC教室の開催協力や、「スポーツサポーターズバンク」の募集協力（チラシの掲示や紹介） ②トップアスリートを招いたビクトリークリニックの開催 ③独自の指導者ライセンス研修による指導力向上 ④大阪エヴェッサスクール生対抗戦の誘致など	3	【共通】 ①枚方3施設でスポーツ協会プログラムやHKSCの教室開催に協力 【総合】 ①教室のインストラクターにサポーターズバンク登録者を起用 ②ビクトリークリニック開催（5月） （バレーボール/迫田氏、サッカー/加地氏） ③指導者ライセンス、トレーナーズライセンス研修実施（4月、8月、11月） 【伊加賀】 ④大阪エヴェッサスクール毎週実施、対抗戦は3月実施	3	・施設でのスポーツ協会プログラムやHKSC教室の開催に協力し、枚方市スポーツ協会との積極的な連携に取り組まれている。 ・年間を通じて、研修会等を都度開催し、指導力の向上に取り組まれている。 ・トップアスリートを招致し、プロスポーツとの交流の機会を提供するプログラムを実施している。
②施設運営に関する計画（ア）施設運営に関する提案					
関係法令及び本市条例・規則を遵守し、施設の設置目的に沿った運営計画が提案されている（確認事項11）					
	・「健康」「交流」「快適」「安全」の4つの運営方針に基づく、改革に取り組んでいるか。 ①トレーニングマシンのリニューアル計画 ②団体と連携し新たに障害者スポーツ・交流を促進 ③バリアフリー対応卓球台導入 ④各施設専用のホームページをリニューアル ⑤総合管理システムの導入で効率運営 ⑥独自のスポーツフロアメンテナンスシステム導入など	3	【共通】 ④全施設のホームページをリニューアル ⑤ビズマネージャーシステム（総合管理システム）を活用し売上等を管理 【総合】 ①トレーニングマシンリニューアル ②NPO法人スペシャルオリンピックスと連携し障害者DAYを毎月開催 ③バリアフリー卓球台導入 ⑥ノンスリップワックス塗布（1月実施済み） 【渚】 ①トレーニングマシンリニューアル ②障害者DAY実施 ③バリアフリー卓球台導入 【伊加賀】 ②NPO法人スペシャルオリンピックスと連携した障害者DAYを開催	3	・トレーニングマシンや卓球台の更新を速やかに行うとともに、障害者スポーツ・交流の促進にも積極的に取り組まれている。 ・ホームページのリニューアルや独自のメンテナンスシステムを導入し、運営方針に基づく改革に取り組まれている。
施設の利用の向上に関する計画が具体的に提案されている（利用料金や駐車場料金の設定を含む）（確認事項13）					
	・各施設の特徴や利用特性を把握し、利用者数増加・利用率向上に向けた取り組みを実施しているか。 ①トレーニング室リニューアルによる利用促進（総合・渚） ②毎日トレーニング室講習会の実施 ③個人共用使用を活用した事業の実施など	3	【総合】 ①トレーニングマシンリニューアル ②月6回ペースで講習会を実施 ③ショートテニス、ソフトバレーボール、ビクトリーボール、バスケットボール、卓球、バドミントン実施 【渚】 ①トレーニングマシンリニューアル ②月8回ペースで講習会を実施 ③卓球、バドミントン実施 【伊加賀】 ②月12回ペースで講習会を実施 ③卓球、バドミントン、バスケットボール実施	3	・トレーニング室のリニューアルや平日夜間のトレーニング講習会開催、個人参加型プログラムの実施を通じて、施設利用者増加に取り組まれている。
市民の平等利用を確保するための基本方針が示されている（確認事項14）					
	・誰もが利用できる快適な施設を提供するための取り組みを実施しているか。 ①誰もが平等に利用できる機会の提供 ②誰もが安全かつ快適で利用しやすい環境の提供 ③誰もがわかりやすく、伝わりやすい情報の提供 ④誰もが参加できるプログラムの提供 ⑤多世代の多様なニーズに応えるプログラム提供など	3	【共通】 ①施設予約システムを活用した平等利用 ②5S活動の実施 ③HP/デジタルサイネージによる情報提供 ④各種教室/イベント開催 ⑤スクエア、DAY（個人参加型プログラム、障害者対象プログラム）事業	2	・施設内の清掃や整頓により利用者が快適に利用できる環境が整っており、また各種教室やスクエア事業では、運動が苦手な人や高齢者、障害者など多様なニーズに応えるプログラムが提供されている。 ・ホームページやデジタルサイネージを利用した告知を行い、広く伝わりやすく情報提供に取り組まれている。 ・接客サービス向上の取り組みとして提案のあった高齢者・障害者の疑似体験研修が実施されていなかったことから、できるだけ早期の実施を求める。
実施されるスポーツ教室等についての考え方が記され、幼児から高齢者・女性・障害者に対して具体的な利用促進の提案がされている（確認事項15）					
	・枚方市スポーツ推進計画の理念に掲げられた生涯スポーツの実現につながるスポーツ教室等の事業が展開されているか。（4事業・115種・年2,458回開催、30,000人以上の利用創出）	3	【共通】 業務要求事項/多種多様な要求事業を展開（一部スポーツ協会とのタイアップあり） その他/個人参加型事業（DAY）を実施など	3	・前指定管理期間において実施されていたスポーツ教室等を前管理者であるスポーツ協会とタイアップして引き続き実施するなど、利用者の混乱を生じさせないように取り組むとともに、新たな教室を展開するなど業務要求事項で求めるスポーツ教室や講座が実施されている。

②施設運営に関する計画 (イ) 利用者対応に関する提案				
利用者に対する接遇対応向上について具体的に提案されている(確認事項16)				
・利用者に対する接客接遇スキル向上のため、施設スタッフへの指導や教育研修を行っているか。	3	【共通】 接遇研修実施	3	ミズノグループのノウハウを活かした接客接遇研修によりスタッフの接遇処遇スキルの上上が図られている。
利用者が安全に利用できるよう施設内で発生するトラブルへの対応方法等について提案されている(確認事項17)				
・施設トラブルを含め安心して施設利用ができるよう、適切な対応を実施しているか。 ①苦情・トラブル対応能力を高める教育研修の徹底 ②注意喚起POPの張り出しやスタッフの声かけ徹底 ③苦情等受付体制の整備 ④独自リスクマネジメントシステムを活用した苦情・トラブルの未然防止 ⑤トラブルへの対応方法の周知徹底 など	3	【共通】 ①CS/CX研修実施 ②注意喚起POP等を掲示 ③ご意見箱・HPお問い合わせ窓口設置 ④リスクマネジメントDBによる全国施設の情報共有(作成中) ⑤勤務スタッフ全員による朝礼及び連絡ノートを活用した周知を徹底	3	・スタッフに対する研修を適宜実施するとともに、ご意見箱を設置し、回答を毎月行うなど、利用者の立場に寄り添う管理運営が行われている。
利用者等の安全・秩序維持のための適切な対応方法について提案されている(確認事項18)				
・設備不具合等チェック箇所を示したリスクマネジメントマップの作成を行い、利用者の安全確保に努めているか。	3	【共通】 リスクマネジメントマップは作成中。現状は点検日誌を用いて1日3巡回時に点検	2	・不具合箇所の早期発見が図られている。 ・提案のあったリスクマネジメントマップが作成されていない。早期に対応されたい。
・施設利用ルールを作成、掲示し、利用者への声かけの徹底を行っているか。	3	【共通】 施設利用上の注意/窓口掲示 利用料金表/窓口掲示 その他各施設毎の使用上注意事項掲示	3	・施設利用ルールを掲示するとともに、巡回時等の利用者への声掛けがなされている。
業務に従事する者が、人権について正しい認識を持って業務を遂行できるよう、人権研修について提案されている(確認事項19)				
・人権研修を毎年実施し、ノーマライゼーションの理解促進、意識啓発を育成しているか。	3	【共通】 人権研修を社内WEB視聴研修で実施	3	・年間を通じて、研修会等を都度開催し、適切に対応されている。
セルフモニタリング及び利用者等に対するアンケートの実施について提案されている(確認事項20)				
・自己評価(セルフモニタリング)や利用者アンケートを実施し、業務改善に繋げているか。	3	【共通】 ご意見箱の設置 HPのお問い合わせフォーム設置 年度内に利用者アンケートを実施済み	3	・ご意見箱等により利用者ニーズの収集を適切に行い、終日、陸上競技場トイレを使用できるようにするなど利用者サービスの向上に取り組んでいる。
【施設の管理に関する事項】				
関係法令及び本市条例・規則を遵守し、施設の設置目的に沿った管理計画が提案されている(確認事項21)				
・3施設一体管理に伴う「効率効果的」な維持管理で利用者の「安全快適」な施設整備が行われているか。	3	【共通】 構成企業「東急コミュニティ(株)」による3施設一括維持管理体制による施設管理の実施 3施設のサービスの標準化 施設利用料を3施設で支払い可能	3	・適切に対応されている。
適正な人員配置でのローテーション及び業務分担など計画内容が提案されている(確認事項22)				
・経験豊かで専門的な資格を有する統括責任者と各施設責任者・副責任者を配置し、緊急時やトラブル発生時に迅速に対応する体制を整えているか。	3	【総合】 施設管理(危険物取扱者、スポーツ施設管理士等)/スポーツ指導(健康運動指導士等)/安全管理(応急手当普及員等)の専門知識を有したスタッフの配置 【渚・伊加賀】 施設運営経験社員の配置転換による責任者配置	3	・適切に対応されている。
・専門トレーナーの配置、業務の役割分担を明確にしたシフトローテーションを実施しているか。	3	【共通】 開所時間中に社員を配置 【総合】 健康運動指導士/健康運動実践指導者/社内ライセンストレーナーズライセンスプロズ 【渚・伊加賀】 社内ライセンストレーナーズライセンスシルバー	3	・スタッフについては、社内ライセンス資格者を配置する等の適正な配置を行い、開館時間をカバーする効率的な業務ローテーションに取り組まれている。

建築設備全般に係る点検・保守を適切に実施し、機能保全・利用者への安全、快適な環境が提案されている（確認事項23）				
・仕様書に基づく定期点検等について年間計画を策定し確実に履行するとともに、確認した不具合について迅速に対応しているか。	3	【共通】 年間管理作業予定表に基づく月別定期点検の実施並びに不具合箇所迅速な修繕対応と月間報告	3	・年間計画に沿って定期点検が着実に履行されており、不具合箇所も速やかに市と共有されている。
・施設設備や建築物等の保守管理について、日常点検等を行い事前に事故防止対策やタイムリーで適切な修理が行われているか。	3	【共通】 構成企業：東急コミュニティーによる維持管理アドバイザー配置 グループ企業：セノーによるトレーニングマシン維持管理アドバイザー配置 年間管理作業予定表に基づく月別定期点検の実施並びに不具合箇所迅速な修繕対応と月間報告	3	・施設スタッフによる日常点検に加えて、構成企業の専門性を活かした巡回点検や重点点検により、事故や不具合の防止に取り組むとともに、テニスコートの老朽箇所など不具合箇所について早期対応を行っている。
施設内で生じた廃棄物の適切な一時保管、搬出、処理の提案がされている（確認事項24）				
・廃棄物の分別収集と適切な処分を徹底するとともに、スタッフへの環境配慮教育を実施しているか。	3	【共通】 分別廃棄を実施 事業系一般廃棄物や産業廃棄物の適切な処分を実施 環境配慮教育としてモート研修を実施	3	・ゴミの削減と分別、一時保管置き場の清掃の徹底が図られている。
備品管理に当たり、管理簿の整備並びに責任所在について提案がされている（確認事項25）				
・備品管理台帳が整備され、適切な点検・管理が行われているか。	3	【共通】 市備品とミズノ備品を分けて整理台帳により管理 1日3回巡回点検でトレーニング機器点検 各施設にAED設置	3	・メンテナンスチェック表を用いた日常点検により、異常の有無や数量の把握が適切に行われている。
環境に配慮した管理運営を目指し、ごみの削減、節電・省エネルギー等の取り組みが具体的に提案がされている（確認事項26）				
・環境に配慮した管理運営が行われているか。	3	【共通】 ゴミのお持ち帰りの徹底 紙のエコ化（QRコードを用いて情報はHP、LINEへ誘導）	3	・ごみの分別の徹底やシステム導入による紙の削減、こまめな節電など、環境に配慮した取り組みがなされている。
業務に従事する者及び利用者の手指や備品の消毒、施設の換気等、感染症の拡大防止策が提案がされている（確認事項27）				
・「感染症対策ガイドライン」に沿った管理運営を行い、コロナなどウイルス性感染症リスクに配慮した維持管理が行われているか。	3	【共通】 ミズノ本社作成の感染防止予防ガイドラインに沿った運営	3	・適切な衛生管理・感染症対策を実施されている。
【情報公開及び個人情報保護の措置に関する事項】				
枚方市情報公開条例の目的等を踏まえ、管理運営事業で保有する情報の公開に関する対応が明確に示されている（確認事項28）				
・枚方市情報公開条例を遵守し、積極的に情報公開に対応しているか。	3	【共通】 市条例に準じた対応を実施	3	・市への情報公開請求事案に対して積極的な対応をしている。
個人情報保護法及び関係法令の目的等を踏まえ、個人情報の保護に関する必要な措置について明確に示されている（確認事項29）				
・個人情報保護関係法令を遵守し、施設専用個人情報保護マニュアルを作成し、スタッフに周知されているか。	3	【共通】 法令に準じた運営/市と協定締結（誓約書提出） 業務マニュアル/個人情報マニュアルへの配備 個人情報保護マニュアル作成済み	3	・個人情報保護マニュアルに沿ったスタッフへの研修がなされている。
・個人情報の保護・秘密保持体制が構築され、個人情報の適切な管理が行われているか。	3	【共通】 施錠可能な“ネット内保管/個人情報DB内保管/PC棚卸	3	・個人情報保管場所の施錠管理が徹底されている。

【緊急時における対策に関する事項】				
緊急時・防犯・防災対策の危機管理マニュアル作成等が提案されている（確認事項30）				
・施設独自の「危機管理マニュアル」を作成し、研修等を行い周知徹底が行われているか。	3	【共通】 危機管理マニュアル作成済み スタッフへの研修により周知・徹底	3	・全スタッフに危機管理マニュアルを踏まえた研修が実施されている。
緊急事態発生時又は発生が予測される場合における常時連絡可能な体制・方策が提案されている（確認事項31）				
・緊急連絡網を整備し、事務所内に掲示する等、緊急時に即座に対応できるよう周知されているか。	3	【共通】 市へ緊急連絡先提出 緊急連絡網作成掲示 社員/スタッフLINE作成	3	・適切に対応されている。
・緊急対応チーム（自衛消防組織）を結成し、非常時に備えた訓練を実施する等、緊急時に備えた取り組みが行われているか。	3	【共通】 消防計画/自衛消防組織作成設置済 自衛消防訓練/年2回実施 熱中症予防の氷の提供及び施設開放を実施	3	自衛消防組織を結成し、非常時に備えた訓練を実施するなど、緊急時に備えた取り組みが適切に対応されている。
構成員間（本支社間含む）、市との間におけるリスク分担に対する考え方が明確に示され、かつ考え方に対応した分担内容となっている（確認事項32）				
・構成員間でも明確なリスク分担を設定し、リスク分担を踏まえ、特段の事情が生じた場合は、市・構成員間で十分な協議を行っているか。	3	【共通】 代表企業と構成企業間において維持管理契約を締結	3	・適宜、市と協議しながら適切な管理運営が行われている。
【その他】				
利用者サービスを維持・向上させる具体的な取組みについて提案されている（確認事項33）				
・本施設で収集した利用者ニーズや全国で運営しているスポーツ施設で効果のあったサービス向上策を参考に、利用者サービスの向上に繋げているか。	3	【共通】 成功事例やお褒めの言葉等の水平展開並びに積極活用 3施設内のお褒めの言葉の共有もしつつ、ミズノのDBから他施設の成功事例の活用も進めている	3	・他施設での改善策をスタッフに共有し、施設のサービス向上につなげている。
・利用者サービスを維持・向上させるために提案された取り組みを行っているか。 ①トレーニングマシンと卓球台の総リニューアル（総合・渚） ②キャッシュレス対応券売機の導入 ③トレーニング講習会の実施枠を増加（夜間実施等） ④テニスコート部分修繕で安全確保（伊加賀） ⑤スポーツ品貸出・販売・利用団体向け月極ロッカーの設置 ⑥駐車場での安全確保、混雑緩和など、利便性向上のための改善 ⑦独自の「スポーツ施設統合型管理システム」導入 ⑧バラルや氷など熱中症対策品の常備	3	【共通】 ②券売機導入完了/システム構築中 【総合】 ①トレーニングマシンリニューアル（4月）、卓球台更新（7月/46台） ③月6回以上実施（月1回は夜間開催） ⑤スポーツウェア割引販売（9月/12月）、団体用月極ロッカー設置 ⑥HPIに混雑情報表示、満車想定日に係員配置 ⑦施設総合管理システム（ビズマネージャー）の活用 ⑧競技場（会議室）春日テニス（ロビー）を夏季休憩スペースに開放/緊急時には氷を提供 【渚】 ①トレーニングマシンリニューアル（4月）、卓球台更新（7月/26台） ③トレーニング講習会実施枠増 9月より月8回枠で実施。概ね1/2を夕刻・夜間で実施 ⑤レンタル品（シューズ/ラケット）貸し出し並びに月極ロッカーの設置 【伊加賀】 ③トレーニング講習会基本12回実施（月4回は夜間開催） ④テニスコート部分補修工事実施（11月12月） ⑤レンタル品（シューズ/ラケット）貸し出し並びに月極ロッカーの設置	2	・券売機の刷新やトレーニングマシンと卓球台の総リニューアルや、トレーニング講習会の夜間実施、テニスコートの部分修繕、月額ロッカーの設置など、利用者サービスの向上が図られている。 ・券売機は更新されたが、キャッシュレスは未対応。早期に対応されたい。

施設の利用促進に繋がる広報活動等について具体的な実施計画が提案されている（確認事項34）				
・ホームページ、SNS、デジタルサイネージ、広報ひらかたや施設パンフレットなどを活用して広く情報発信を行っているか。	3	【共通】 HPリニューアル、事業参加者募集時は広報ひらかた掲載 SNS（LINE）の3施設共通アカウントを取得/2月から運用開始済み	3	・広報ひらかたやSNS、デジタルサイネージを活用した多チャンネルによる情報発信に取り組んでいる。
・利用者の利便性向上や集客促進に繋がるための情報発信の工夫を施しているか。 ①24時間365日問い合わせ受付に対応 ②トレーニング室や駐車場等の混雑状況の配信 ③教室・イベント等のweb申込受付 ④デジタルサイネージによる各施設相互情報発信 ⑤各施設の利用案内パンフレットの作成、配布 ⑥ミズノグループの施設・イベント配信サイトでの情報配信による誘客促進など	3	【共通】 ①HP/お問い合わせフォームによる対応実施 ②トレーニング室や駐車場の混雑情報アップ随時更新 ③教室・イベントによって、先着受付方法（電話）とweb申し込み/抽選を使い分けて受付 ④デジタルサイネージの3施設情報共有 ⑤パンフレットリニューアル ⑥ミズノグループの施設・イベント配信サイトの情報配信を実施	3	・お問合せフォームや混雑状況の配信などによる利用者の利便性向上に取り組んでいる。 ・各施設の利用案内パンフレットを制作し、利用者の利便性向上に取り組んでいる。

指定管理者による一次評価 平均点	3.0	所管部署による二次評価 平均点	2.9
------------------	-----	-----------------	-----

評価項目 1 (1)の評価基準		
S	事業計画における提案以上に、良好な管理運営を行っている	二次評価の平均点が4点以上
A	事業計画に則した適切な管理運営を行っている	二次評価の平均点が3点以上4点未満
B	事業計画の履行において一部努力が必要だが、概ね適切な管理運営を行っている	二次評価の平均点が2点以上3点未満
C	事業計画の履行において、抜本的な管理運営の改善が必要	二次評価の平均点が2点未満 または「1」の評価があり、かつ、その理由が重大な内容である場合

評価項目 1 業務の履行状況（1）選定時の基準（確認事項）・事業計画の内容（目標） に関する事項の評価（所管部署）	B
--	---

(2) 施設の管理運営に関する経費の収支状況（使用料の収入実績を含む）

評価ポイントごとの評価基準	
○	適正（適切）である
△	一部改善が必要であるが、概ね適正（適切）である
×	不適正（不適切）である

評価ポイント	指定管理者による一次評価		所管部署による二次評価	
	評価	評価理由	評価	評価理由
・収支予算書と比較して収入額が大幅に減少していない。／大幅に減少している場合、その理由が妥当で、今後安定した収入を得られる見込みがあるか。	○	【共通】 四半期毎に収支報告会を3施設合同で実施 収入に関しては、予算額より増額主に利用料収入が増額	○	・決算書類により収入額は予算額を上回っていることを確認。
・収支予算書と比較して、想定外に多く支出している費目がない。／想定外に多く支出している費目がある場合、その理由が妥当で、今後、予定外の支出が発生するおそれがないか。	△	【共通】 人件費：最低賃金改定の為予算より増額 業務委託料：植栽管理、シルバー人材費用増額 通信運搬費：初年度WIFI設置費も含み増額 その他消耗品：今年度よりデニスコートの砂、植栽のゴミ処理代が指定管理者負担になり増額 保守料：初年度セキュリティ入替設置等で増額	△	・昨今の物価高騰や気象変動による支出増加のため、外的要因と判断。聞き取りにより改善の見込みがあると判断する。
・運用資金の借入れを行っていない。／借入れを行っている場合、その理由が妥当か。	○	【共通】 3施設共に運用資金の借入れは行っていない 運用資金は一括本準備資金より充当	○	・聞き取りにより、借入れは行われていないことを確認。
・口座管理、つり銭等の現金管理は適正に行われているか。	○	【共通】 弊社金銭管理マニュアルに沿って現金管理実施 内部監査/モニタリング等で管理状況に指摘事項なし	○	・出納簿により適切に管理されていることを確認。
・指定管理業務に係る経費及び収入を適切に管理しているか。	○	【共通】 収支報告会を毎月3施設合同で実施 売上/経費等収支状況の進捗管理を実施	○	・出納簿により適切に管理されていることを確認。

評価項目 1 (2) の評価基準		
S	全ての項目が適正（適切）であり、かつ、特に優れた点が見られる	全ての項目が○、かつ、特に優れた点が見られる
A	全ての項目が適正（適切）である	全ての項目が○
B	一部改善が必要であるが、概ね適正（適切）である	△が1個以上
C	不適正（不適切）な点があり、直ちに改善を求める	×が1個以上

評価項目1 業務の履行状況 (2) 施設の管理運営に関する経費の収支状況の評価（所管部署）

B

(3) 募集要項・仕様書記載事項等に関する事項

評価ポイントごとの評価基準	
○	適正（適切）に実施している。
△	一部改善が必要であるが、概ね適正（適切）に実施している。
×	実施していない、又は不適切な点がある

評価ポイント	指定管理者による一次評価		所管部署による二次評価	
	評価	評価理由	評価	評価理由
・募集要項3ページに記載している再委託禁止に関する事項を順守し、市の承認手続きが適切に行われているか。	○	【共通】 再委託/第三者委託事前承認願 （指定管理者基本協定書 第26条第1項）	○	・市の承認に基づき再委託が行われている。
・指定管理業務に伴い発生する経費及び収入を、指定管理者が他の事業等で利用する口座とは別の口座で管理しているか。	○	【共通】 管理口座 ミズノスポーツサービス（株）名義口座 枚方みらい創造パートナーズ/指定管理者名義口座	○	・通帳により適切に対応していることを確認。
・個人情報保護法等の関係法令に基づき個人情報保護に関し必要な措置を講じているか。	○	【共通】 電子データ/個人情報DBによる保管管理 紙媒体/施錠可能ネット内保管	○	・マニュアル及び聞き取りにより適切に対応していることを確認。
・労働基準法等の労働関係法令を遵守しているか。	○	【共通】 36協定締結/就業規則並びに関連諸規則設置	○	・法令順守していることを確認。
・職務の執行に対する意見、要望等の記録等に関する条例に基づき記録等の対応を行っているか。	○	【共通】 DB管理を徹底	○	・条例に基づき適切に対応していることを確認。
・指定管理者が業務に伴って作成し、又は受領した文書等に関し、文書管理に関する規定等を定め、適正に管理・保存しているか。	○	【共通】 DB管理を徹底	○	・適切に保管・管理していることを確認。
・募集要項18ページに記載している「環境への配慮」が適切に行われているか。	○	【共通】 グリーン購入推奨、光熱水費の削減を推進	○	・取り組み内容を聞き取り、適切に対応していることを確認。
・適切な保険に加入しているか。	○	【共通】 施設賠償責任保険/1案件15億 傷害保険/見舞金支払い	○	・保険加入していることを確認。
・指定管理者名と設置者としての市の連絡先を施設内に表示するとともに、利用料金表等に明記しているか。	○	【共通】 指定管理者名告知パネル施設内玄関に表示	○	・館内掲示等、適切に対応していることを確認。
・障害者法定雇用率が達成され（又は達成に向けて取り組まれ）ており、募集要項19ページに記載している障害者差別解消に関する取り組みが行われているか。	○	【共通】 2024年6月1日時点 2.61% 【総合】 障害を持つスタッフ（パートナースタッフ）を12月から雇用	○	・聞き取りにより、法定雇用率が達成されていることを確認。
・利用者に対するアンケート等、利用者ニーズの情報収集を適切に行うとともに、その結果を踏まえて改善に取り組んでいるか。	○	【共通】 3月にアンケート実施済み	○	・利用者アンケートを実施。利用者ニーズの対する改善が行われていることを確認。
・事業報告書、日報・月報等を遅滞なく市に提出するとともに、業務の実施状況が適切に報告されているか。	○	【共通】 月間報告書/四半期報告書による業務状況報告を実施 （提出期限毎月15日）	○	・各種報告書は期限内に提出されている。
・施設や設備等の修繕に関して、実施記録や要修繕箇所の把握が適切に行われており、適宜、市に報告されているか。	○	【共通】 業務打合せ簿による協議報告等実施	○	・打ち合わせ簿や月報などにより、適切に行われていることを確認。
・危険箇所に必要な安全措置・危険防止措置を講じているか。	○	【共通】 施設の破損・故障箇所に中止表記。状況に応じてバリアード設置等対応	○	・現地確認を行い、適切に対応していることを確認。
・防火管理者を選任して防火体制を確立し、避難訓練の実施・消防設備点検等必要な措置を講じているか。	○	【総合】 防火管理者/支配人 自衛消防訓練/年2回定期実施（8/26実施 3/24実施） 【消】 防火管理者/支配人 避難訓練/消防訓練等の年2回定期実施 （9/27実施 3/28実施） 【伊加賀】 防火管理者/支配人 避難訓練/消防訓練等の年2回定期実施 （10/24実施 3/37実施）	○	・月報や消防用設備等点検結果報告書等により、適切に対応していることを確認。
・避難経路に障害物を置いていないか。	○	【共通】 消防設備/総合点検における指摘事項なし	○	・消防用設備等点検結果報告書及び現地確認を行い、適切に対応していることを確認。

・常に消火栓・消火器の状態を調査・確認し、漏電・失火の防止に努め、緊急時に万全の対応が取れるよう必要な措置を講じているか。	○	【共通】 消防設備/総合点検における指摘事項なし	○	・消防用設備等点検結果報告書及び現地確認を行い、適切に対応していることを確認。
・危険物取扱主任者及び電気主任技術者を選任し、危険物取扱に係る安全体制及び電気工作物の保安体制を確立しているか。	○	【共通】 電気主任技術者選任：構成企業（株）東急コミュニティーにて選任 【総合】 危険物取扱者/支配人を選任	○	・聞き取りにより、適切に対応していることを確認。
・AEDを設置し日常的に点検を行うとともに、すべての従業員に操作方法を習得させているか。	○	【総合】 2024年12月23日 普通救命講習実施 【渚】 2025年2月28日 研修会実施 【伊加賀】 2025年3月27日 研修会実施	○	・月報等により適切に対応していることを確認。
・設備維持管理年間スケジュールを作成し管理しているか。	○	【共通】 年度事業計画書/維持管理年間スケジュール通り実施	○	・年間維持管理スケジュール及び月報等により適切に対応していることを確認。
・関係法令・仕様書等に基づく法定点検・定期検査等が適切に実施され、結果の報告書が市に提出されているか。	○	【総合】 建築設備定期検査/年1回 5月 防火設備定期点検/年1回 5月 消防整備点検/年2回 6・12月 防火対象物点検/年1回 12月 電気設備法令点検/年6回 4・6・8・10・12・2月 ボイラー点検/年2回 6・12月 エレベータ点検/毎月定例実施 フロア簡易点検/年4回 6・9・12・3月 巡回点検/毎月定例実施 【渚】 建築設備定期検査/年1回 5月 防火設備定期点検/年1回 5月 消防整備点検/年2回 6・12月 防火対象物点検/年1回 12月 電気設備法令点検/年6回 4・6・8・10・12・2月 ボイラー点検/年2回 6・12月 エレベータ点検/毎月定例実施 フロア簡易点検/年4回 6・9・12・3月 巡回点検/毎月定例実施 【伊加賀】 建築設備定期検査/年1回 3月 防火設備定期点検/年1回 12月 消防整備点検/年2回 6・12月 防火対象物点検/年1回 12月 電気設備法令点検/年6回 4・6・8・10・12・2月 ボイラー点検/年2回 6・12月 エレベータ点検/毎月定例実施 フロア簡易点検/年4回 5・8・11・2月	○	・月報等により適切に対応していることを確認。
・基本仕様書に基づく日常清掃・定期清掃等が適切に行われ、美観が維持されているか。	○	【共通】 日常清掃、定期清掃を実施 【総合】 追加清掃（週3回・シャワー室）を2月より実施	○	・月報及び現地確認により適切に対応していることを確認。
・施設・備品・器具等の汚れ、汚臭の除去などの清掃を適切に行い、利用者に衛生的な環境を提供しているか。	○	【共通】 トレーニングマシン/定期清掃（毎日）を実施 【総合】 シャワー室/追加清掃（週3回）	○	・現地確認により適切に対応していることを確認。
・関係法令・仕様書等に基づく空気環境測定、給排水設備の清掃・水質管理、害虫駆除等の衛生管理業務を適切に行っているか。	○	【共通】 衛生管理業務を適切に実施	○	・月報等により適切に対応していることを確認。

・落ち葉の清掃や雑草等の除草を適切に行っているか。	○	【共通】 日常清掃による落葉等の清掃実施 植栽定期剪定実施/弊社ファシリティ課実施及び施設整備シルバースタッフ実施 【総合】 追加除草作業（外注）	○	・月報及び現地確認により適切に対応していることを確認。
・樹木管理において、刈込み・剪定・伐採等を適切に行っているか。	○	【共通】 植栽定期剪定実施/弊社ファシリティ課実施及び施設整備シルバースタッフ実施 【総合】 日常/施設スタッフにより実施	○	・月報及び現地確認により適切に対応していることを確認。
・駐車場について、基本仕様書に基づき適切に運営・維持管理を行っているか。	○	【共通】 3施設/タイムズ24業務委託契約締結	○	・体制図及び現地確認により適切に対応していることを確認。
・施設内（駐車場含む）で発生したトラブル等に適切に対応しているか。	○	【共通】 3施設/タイムズ24業務委託契約締結	○	・聞き取りにより、適切に対応していることを確認。
・事故等の報告書を適切に作成しているか。	○	【共通】 事故等発生時に随時行政報告実施 リスク管理DBによる社内共有	○	・月報等により適切に対応していることを確認。
・利用時間に応じた施設出入口等の開施錠を行い、鍵の管理を適切に行っているか。	○	【共通】 条例に沿った開館閉館時間 鍵管理台帳の作成管理	○	・現地確認により、適切に対応していることを確認。
・施設パンフレットの作成やインターネット等の活用により、施設利用者に対して施設情報の提供を適切に実施しているか。	○	【共通】 3施設/リーフレット作成済み HPによる施設案内実施	○	・ホームページやSNSを使った情報発信は適切に対応されている。

評価項目 1 (3)の評価基準		
S	全ての項目が適切に実施されており、かつ、特に優れた点が見られる	全ての項目が○、かつ、特に優れた点が見られる
A	全ての項目が適切に実施されている	全ての項目が○
B	一部改善が必要であるが、概ね適切に実施されている	△が1個以上
C	不適切な点があり、直ちに改善を求める	×が1個以上

評価項目1 業務の履行状況 (3) 募集要項・仕様書記載事項等に関する事項の評価（所管部署）	A
--	---

2 業務の継続性・安定性

評価ポイントごとの評価基準	
○	適正（適切）である
△	一部改善が必要であるが、概ね適正（適切）である
×	不適正（不適切）である

評価ポイント	指定管理者による一次評価		所管部署による二次評価	
	評価	評価理由	評価	評価理由
・応募の資格に抵触する事項はないか。	○	【共通】 納税証明書/取得確認	○	・聞き取りにより、問題がないことを確認。
(監査報告書等) ・会計手続きが適正に行われていることが確認できた。	○	【共通】 ミズノスポーツサービス（株） 決算報告書/財務諸表参照（2024年度決算書）	○	・決算書により、問題がないことを確認。
(監査報告書等) ・事業の存続に関わる異常事項が指摘されていないか。	○	【共通】 ミズノスポーツサービス（株） 決算報告書/財務諸表参照（2024年度決算書）	○	・決算書により、問題がないことを確認。
(貸借対照表) ・資産・負債の中に大きな前期比増減がない。／ある場合、その理由は妥当か。	○	【共通】 ミズノスポーツサービス（株） 決算報告書/財務諸表参照（2024年度決算書）	○	・決算書により、問題がないことを確認。
(損益計算書等) ・安定した収益をあげられているか。（赤字となっていないか。）	○	【共通】 ミズノスポーツサービス（株） 決算報告書/財務諸表参照（2024年度決算書）	○	・決算書により、問題がないことを確認。

・施設の収支状況（自主事業の収支を含む）が安定しているか。（赤字の場合は、その赤字分を継続的・安定的にカバーできる財務状況となっているか。）	○	【共通】 四半期毎の収支報告会による進捗状況報告確認	○	・3施設合計の収支状況は赤字であるが、赤字の要因が明確であり、改善の見込みがある。
・その他、団体の経営に影響する要素はないか。	○	【共通】 ミズノスポーツサービス（株） 決算報告書/財務諸表参照（2024年度決算書）	○	・決算書により、問題がないことを確認。

評価項目 2 の評価基準			
S	継続的・安定的にサービスを提供できる状態であり、かつ、特に優れた点が見られる	全ての項目が○、かつ、特に優れた点が見られる	
A	継続的・安定的にサービスを提供できる状態である	全ての項目が○	
B	一部改善が必要であるが、概ね継続的・安定的にサービスを提供できる状態である	△が1個以上	
C	不適正（不適切）な点があり、直ちに改善を求める	×が1個以上	

評価項目 2 業務の継続性・安定性の評価（所管部署）	A
----------------------------	---

3 指定管理者による一次評価（総括）

一次評価コメント

令和6年度から5年間の指定を受け1年目の運営となります。前期5年間（伊加賀スポーツセンター指定管理）の運営経験を生かし、大きなトラブル等もなく初年度のスタートをきることができました。

初年度は、新たな指定管理者として施設の備品など利用者の利便性や満足度の向上につながるリニューアルに注力し、総合スポーツセンターと渚市民体育館のトレーニングマシンと卓球台の更新を行いました。さらに、トレーニング講習会の回数を3施設合計で月20回程度行う事で登録者や利用者数を伸ばしています。

教室・イベントでは、年度当初に弊社所属のトップアスリートを招いての「ビクトリークリニック」の開催のほか、前指定管理者から引き継いだ教室などを行いました。

施設管理では、構成団体の東急コミュニティと連携し3施設の一括管理を適切に行いました。また、陸上競技場の天然芝の管理においては、管理経験豊富な社員の配置により非常な良好な状態を保ち、サッカー・ラグビー関係者などからお褒めの言葉をいただいております。

下期には施設の改修工事等による閉鎖等（陸上競技場、春日テニス、伊加賀SC）も予定されておりましたが、利用者への告知など適切な施設の管理に努めました。

3施設共通として、社内研修での接客対応研修、リスクマネジメント研修を受講し、来場者へ安全で安心できる施設環境及び、気持ちの良いお出迎え、おもてなしを心掛けて継続していきます。

4 所管部署による二次評価（総括）

(1) 評価項目ごとの評価結果及び総合評価

評価項目		評価結果	総合評価
1 業務の履行状況			A
(1) 選定時の基準（確認事項）・事業計画の内容（目標）に関する事項		B	
(2) 施設の管理運営に関する経費の収支状況（使用料の収入実績を含む）		B	
(3) 募集要項・仕様書記載事項等に関する事項		A	
2 業務の継続性・安定性		A	

総合評価の考え方

評価項目ごとの評価をそれぞれS＝4点、A＝3点、B＝2点、C＝1点として4項目（または3項目）の合計点数を算出し、そのうち「C」評価が1つ以上ある場合はその合計点数から1点減点し、下表の区分により総合評価を決定する。

ただし、評価ポイントにおいて「1」や「×」となった理由が重大な内容である場合は、総合評価を「C」評価とする。

点数・評価対応表																
評価項目ごとの評価をそれぞれS＝4点、A＝3点、B＝2点、C＝1点として4項目（または3項目）の合計点数を算出し、そのうち「C」評価が1つ以上ある場合はその合計点数から1点減点し、下表の区分により総合評価を決定する。 ただし、評価ポイントにおいて「1」や「×」となった理由が重大な内容である場合は、総合評価を「C」評価とする。																
総合評価		S				A				B			C			
点数		16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	
評価項目が4つの場合 (順不同)	評価項目の評価	SSSS	SSSA	SSSB	SSAB	SSBB	SABB	AABB	ABBB	BBBB	AACC	ABCC	ACCC	BCCC	CCCC	
	評価項目 (順不同)			SSAA	SAAA	SAAA	AAAB	ABBB	SBBB	SBBB	SBBB	SACC	ABCC	BBCC		
							AAAA	SSAC	SSBC	SABC	AABC	SBCC	SCCC			
							SSSC	SAAC	AAAC	SBBC						
評価項目が3つの場合 (順不同)	点数	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2				
	評価項目の評価	SSS	SSA	SSB	SAB	SBB	ABB	BBB	SCC	ACC	BCC	CCC				
	評価項目 (順不同)			SAA	AAA	AAB	SAC	SBC	ABC	BBC						
							SSC	AAC	AAC							

(2) 二次評価コメント

令和6年度から3施設一括管理の指定管理者として選定され、指定管理期間の初年度ですが、前指定管理者からの引継ぎを円滑に行い、大きなトラブルや問題もなく運営されています。

管理運営開始後に速やかにトレーニングマシンの更新やバリアフリー卓球台の導入に加え、トレーニング講習会の回数増加やトップアスリートのスポーツ教室等を開催し積極的に利用者サービス向上に取り組まれています。

枚方市スポーツ協会とも連携し、これまで実施されていたスポーツ教室の継続や地域のスポーツ活動のサポートを積極的に実施した施設運営を展開されています。また、障害者スポーツの促進にも取り組む等、多様なニーズに対応したプログラムの提供が行われています。

施設管理では、利用者の安全に配慮した施設・設備の日常点検を徹底し、不具合等に対応されています。

一方で仕様書に基づくキャッシュレス決済対応や提案内容の一部未実施が見受けられました。

令和7年度はこれらに取り組むとともに、計画に基づく取り組みを着実に実施され、多様化するニーズに柔軟に対応した施設運営を期待します。

また、施設の収支状況が赤字となっている。人件費や物価の高騰など外的要因の影響もありますが、今後安定して施設が運営できるよう健全化を図っていただきたい。

5 改善指示への対応状況

指示を行った時期	内容	対応状況
	該当なし	

6 添付資料

- ◆利用者アンケート結果
- ◆利用状況・収支状況

利用状況（総合スポーツセンター）

1. 利用状況

※現指定管理者による管理は令和6年度から

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
開館日	178 日	265 日	315 日	316 日	349 日
メインアリーナ	37,853 人	59,533 人	86,575 人	84,368 人	81,387 人
施設稼働・利用率	94.9 %	92.9 %	96.8 %	98 %	93.6 %
第1武道場	12,371 人	15,895 人	18,983 人	20,731 人	20,539 人
施設稼働・利用率	86.8 %	86.2 %	89.3 %	90.1 %	90.2 %
第2武道場	9,888 人	12,594 人	15,620 人	14,633 人	14,355 人
施設稼働・利用率	87.6 %	84 %	80.7 %	78.8 %	76.3 %
第1会議室	967 人	3,400 人	5,008 人	5,402 人	4,078 人
施設稼働・利用率	22.1 %	99.5 %	99.2 %	99.8 %	99.3 %
第2会議室	2,519 人	3,209 人	5,788 人	6,536 人	4,059 人
施設稼働・利用率	71.1 %	16.4 %	28.1 %	30.9 %	18.6 %
サブアリーナ	8,875 人	12,257 人	15,930 人	16,609 人	16,873 人
施設稼働・利用率	94.6 %	94 %	96 %	97.3 %	94.1 %
卓球室	5,929 人	7,857 人	12,165 人	12,624 人	13,778 人
施設稼働・利用率	93.8 %	89.4 %	93.3 %	94.8 %	94.6 %
トレーニング室	7,119 人	11,040 人	14,818 人	18,648 人	20,261 人
施設稼働・利用率	99.5 %	98.3 %	98.2 %	99.1 %	99.9 %
空き施設個人・その他	354 人	639 人	494 人	868 人	2,096 人
陸上競技場団体	19,393 人	22,469 人	31,881 人	34,626 人	22,100 人
トラック午前 施設稼働・利用率	19.0 %	17.2 %	14.6 %	11.3 %	9.0 %
トラック午後 施設稼働・利用率	25.6 %	22.6 %	22.2 %	21.5 %	17.8 %
全面午前 施設稼働・利用率	19.4 %	29.8 %	24.5 %	27.5 %	22.4 %
全面午後 施設稼働・利用率	23.5 %	30.6 %	26.1 %	27.8 %	22.7 %
会議室	1,015 人	1,479 人	2,168 人	1,962 人	1,090 人
午前 施設稼働・利用率	17.4 %	25.7 %	26.1 %	24.8 %	16.3 %
午後 施設稼働・利用率	19.2 %	30.8 %	23.9 %	19.6 %	15.7 %
陸上競技場個人	12,198 人	17,325 人	19,364 人	17,565 人	13,864 人
午前 施設稼働・利用率	95.6 %	98.7 %	98.7 %	97.2 %	88.8 %
午後 施設稼働・利用率	100 %	97.8 %	99.1 %	97.6 %	91.5 %
藤阪テニスコート	2,448 件	3,129 件	3,396 件	3,482 件	3,429 件
施設稼働・利用率	67 %	72.5 %	66.5 %	68.7 %	67.9 %
藤阪東町中央公園テニスコート	1,344 件	1,757 件	2,406 件	2,297 件	2,235 件
施設稼働・利用率	72.4 %	74.6 %	77.2 %	76.9 %	77.0 %
春日テニスコート	5,449 件	6,789 件	7,599 件	7,302 件	7,111 件
施設稼働・利用率	58.1 %	58.3 %	56.7 %	55.4 %	54.9 %
事業開催回数	28 回	43 回	46 回	51 回	32 回
事業参加者数	5,670 人	5,301 人	8,652 人	7,576 人	9,910 人

利用状況（渚市民体育館）

1. 利用状況

※現指定管理者による管理は令和6年度から

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
開館日	177 日	261 日	310 日	311 日	347 日
ドームアリーナ	19,305 人	28,804 人	38,286 人	40,835 人	36,925 人
施設稼働・利用率	93.8 %	90.9 %	98.4 %	98.1 %	92.7 %
フィットネスルーム	14,147 人	21,667 人	25,994 人	28,402 人	29,154 人
施設稼働・利用率	83.7 %	74.8 %	82.3 %	86.2 %	79.0 %
会議室	3,620 人	5,469 人	8,711 人	9,402 人	7,864 人
施設稼働・利用率	38.1 %	30.2 %	35.6 %	34.5 %	30.6 %
スカイアリーナ団体	748 人	3,144 人	2,691 人	3,341 人	2,131 人
スカイアリーナ 個人・和弓	1,973 人	2,947 人	3,792 人	4,209 人	4,590 人
施設稼働・利用率	74.6 %	70.2 %	77 %	79.1 %	100 %
スカイアリーナ 個人・洋弓	1,260 人	1,531 人	1,766 人	2,262 人	1,982 人
施設稼働・利用率	67.4 %	61.4 %	64 %	66.6 %	100 %
アスレチックルーム	8,064 人	14,404 人	19,771 人	24,899 人	28,994 人
施設稼働・利用率	98.4 %	96 %	99.5 %	99.5 %	97.9 %
空き施設 個人・卓球	1,986 人	2,239 人	2,782 人	2,435 人	2,359 人
空き施設 個人・バド	2,599 人	2,673 人	3,248 人	3,458 人	3,257 人
空き施設 個人・その他	495 人	667 人	800 人	1,425 人	1,438 人
事業開催回数	49 回	58 回	64 回	63 回	26 回
事業参加者数	1,825 人	2,474 人	3,489 人	3,213 人	2,088 人

利用状況（伊加賀スポーツセンター）

1. 利用状況

※現指定管理者による管理は令和6年度から

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
開館日	201 日	294 日	347 日	347 日	347 日
大体育室	31,287 人	43,192 人	43,456 人	39,293 人	37,636 人
施設稼働・利用率	93.6 %	69.9 %	95.2 %	94.7 %	91.6 %
体育室1	11,096 人	13,437 人	14,739 人	16,625 人	15,493 人
施設稼働・利用率	95.0 %	69.4 %	89.6 %	88.9 %	87.5 %
体育室2	13,586 人	18,402 人	22,267 人	24,654 人	22,606 人
施設稼働・利用率	74.8 %	65.5 %	76.6 %	77.9 %	76.3 %
多目的室	9,718 人	12,843 人	14,020 人	13,391 人	11,333 人
施設稼働・利用率	90.6 %	71.1 %	87.5 %	87.8 %	82.6 %
トレーニング室	3,375 人	5,765 人	7,072 人	8,450 人	10,052 人
空き施設個人・卓球	971 人	1,140 人	1,168 人	1,065 人	1,133 人
空き施設個人・バド	505 人	710 人	1,030 人	1,042 人	1,050 人
空き施設個人・バスケ	531 人	793 人	490 人	592 人	555 人
空き施設個人・各種ダンス	21 人	89 人	115 人	182 人	128 人
空き施設個人・各種武道	104 人	89 人	91 人	94 人	56 人
空き施設個人・その他	121 人	157 人	173 人	115 人	114 人
テニスコート	6,541 件	8,662 件	9,799 件	9,874 件	9,450 件
施設稼働・利用率	82.3 %	81.5 %	80.4 %	81 %	79.5 %
運動広場	830 件	1,130 件	1,339 件	1,315 件	1,286 件
施設稼働・利用率	73.4 %	69.4 %	72.1 %	71.7 %	70.0 %
事業開催回数	44 回	54 回	54 回	59 回	58 回
事業参加者数	1,286 人	2,058 人	2,914 人	2,691 人	2,322 人

収支状況（３施設合計）

２．収支状況

※現指定管理者による管理は令和６年度から

歳入

単位：円

項目	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度
指定管理料	158,640,802	145,554,101	139,784,140	134,600,964	141,357,830
施設使用料	39,885,147	55,375,343	68,060,966	69,620,058	72,256,749
駐車場利用料金	24,760,800	34,279,400	46,006,100	47,295,200	47,908,300
自主事業収益	1,492,200	2,737,020	2,973,230	3,664,950	6,939,763
その他収入	972,440	555,345	1,072,162	883,966	1,532,328
小計 a	225,751,389	238,501,209	257,896,598	256,065,138	269,994,970
	225,751,389	238,501,209	257,896,598	256,065,138	
	0	0	0	0	

歳出

単位：円

項目	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度
運営費 費用弁償	23,060	69,831	80,720	95,682	－
消耗品費	3,354,214	2,707,767	3,802,694	2,596,584	－
事務消耗品費（什器備品費）	－	－	－	－	11,144,596
原材料費	570,226	528,766	468,200	503,157	－
その他消耗品費（原材料費）	－	－	－	－	4,972,736
リース料	－	－	－	－	10,858,773
印刷製本費	35,776	73,419	307,316	234,833	－
広告宣伝費	－	－	－	－	11,704
交通費	－	－	－	－	941,748
修繕料	6,361,938	6,502,670	6,361,587	6,628,662	15,428,069
保守料	47,239	45,856	53,040	30,966	782,784
燃料費	129,408	151,111	314,735	288,895	202,617
光熱水費	27,083,029	35,462,150	59,657,522	49,237,136	7,939,909
医薬材料費	10,268	2,911	1,103	0	－
通信運搬費	1,197,302	1,135,555	939,004	1,193,779	2,374,636
保険料	744,477	591,961	654,129	1,014,426	502,972
手数料	1,439,039	1,498,306	2,328,360	2,511,746	1,778,943
委託料	57,556,575	66,638,755	76,963,870	79,317,505	82,822,391
使用料賃借料	982,670	1,031,285	871,175	765,923	－
備品購入費	1,165,332	242,864	43,700	0	－
租税公課	9,683,075	10,943,823	11,265,639	11,502,421	10,906,467
減価償却費	7,334,294	7,334,294	9,360,085	9,360,079	－
雑費	61,603	0	33,000	277,750	300,826
事業費	787,963	1,038,946	979,881	890,121	－
一般管理費	9,114,364	9,824,819	10,520,968	10,799,597	23,903,394
人件費 職員費	95,485,596	99,703,223	99,842,688	100,876,332	110,284,884
小計 b	223,167,448	245,528,312	284,849,416	278,125,594	285,157,449

単位：円

合計 a-b	2,583,941	-7,027,103	-26,952,818	-22,060,456	-15,162,479
--------	-----------	------------	-------------	-------------	-------------

※令和６年度から３施設一括管理となったため、令和５年度までは各施設の経費を費目ごとに合算した額を計上しています。